

寺子屋情報

寺子屋は創設1周年になりました!

利用した子ども→延べ300人、延べ909回

6月の寺子屋(学習支援活動)に来て学習した子どもは、26名、延べ人数で61名、活動日は、慰霊の日を除いて8回でした。

寺子屋は、地域の子どもの学習を手助けして、その基礎学力を確かなものにし、毎年学年が進級していっても十分ついていけるようになって欲しいとの願いから、昨年7月に開設されました。

ちょうど1年がたちました。この1年間の実績として、利用した児童数は延べ300名、利用回数は延べ909回を数えます。手探りの無我夢中で始めた活動ですが、ある程度はニーズに応えることができたかと思います。これだけの数の子どもたちが学習支援活動のサービスを受けたということは、ある意味で大きな成果だと評価していいと思います。このように公民館が、大人たちだけでなく、子どもたちにも利活用されることは、とても喜ばしいことです。

ただ、せっかくの、この良い試みもボランティアの手が足りないため、運営に余裕がありません。もっと協力者が欲しいところです。どうか、皆さん、地域の子どものために応援の手を差し伸べてください。わが子も、よその子も、地域の子です。子どもは育てられて育つのです。

前田小学校区

地域教育懇談会に全員集合!

学校・家庭・地域が連携して、児童生徒の健全育成を図るため、下記により前田小学校区の地域教育懇談会が開催されます。地域の宝である子どもたちを健やかに育てるためにどうしたらいいかを話し合うための集まりです。多くの皆さんにとって関心の高い問題だと思います。「一家庭から一人の参加を!」と期待しています。特に小学校、中学校にお子さんをお持ちの方は是非ご参加ください。

当日は、前田幼稚園、前田小学校、浦添中学校の諸先生のお話を伺うとともに、当自治会からも意見や要望を申し上げ、双方向の懇談会となりますので、子ども育成会、若竹会、婦人会からも多数ご参加くださるよう、お知らせとお願いを申し上げます。

記

日時: 2012年7月14日(土)

午後7時~9時 (時間厳守)

場所: グリーンハイツ公民館(集会ホール)

映画「ひまわり」上映のお知らせ(再)

50年前、石川市(現うるま市)の宮森小学校に米軍ジェット機が墜落して多くの死傷者を出した悲惨な事件がありました。これが映画になります。多くの県民に見ていただくため、自治会でもチケットを販売しています。7月中です。まだ少し余裕がありますので、早めにお求めください。

公民館玄関横の花壇に貫録のクロキが出現!

~第2期園芸講座の受講生の記念木~

昨年の第1期講座が好評でしたので、去る6月10日から第2期講座を開講しています。受講者は20人。第2回講座は、6月24日に「移植と管理」のテーマで3時から5時まで行われました。西原町在の造園地まで車を乗り合わせて集合し、選んだクロキを我如古講師の指導を受けながら「根回し」と「掘取り」の作業を終え、それをトラックに積んでグリーンハイツ公民館まで運搬し、公民館玄関横の樹目に皆で丁寧に移植しました。心地よい汗とともに満足の達成感を味わいました。

受講者の皆さんの学習と労働の産物として出現した枝ぶりの良いクロキは、ますます成長してグリーンハイツ公民館の玄関を飾ってくれることでしょう。盆栽を見るような素晴らしい貫録のクロキを玄関先で鑑賞できます。どうぞ、お越しになる際は、気をつけてご覧になってください。

(園芸講座運営委員・上地徳一)



夏休み夜間巡回指導の実施について

地域の青少年健全育成の一環として、夏休み期間中、町内の夜間巡回を下記により例年どおり行いますので、皆様のご協力をお願いします。

記

○実施期間: 7月21日(土)~8月26日(日)

○実施区域: A地区(1班~4班) B地区(5班~10班)

○集合場所/時間: 公民館前 午後10時集合

※詳細は、自治会通信7月号と一緒に配られる「夏休み夜間巡回指導実施要項・巡回当番表」をご覧ください。

7月 自治会活動予定

7日(土) 定例班長会 20:00

8日(日) 第2期 園芸講座③ 15:00~17:00

14日(土) 地域教育懇談会 19:00

16日(月) 第16回交通安全対策委員会 20:00

21日(土) 定例役員会 20:00

27日(金) 災害時等要援護者支援会議 14:00

〃 第16回まちづくり委員会 20:00

29日(日) 第2期 園芸講座④ 15:00~17:00

◎若竹会 5日(木曜会) 12日(踊り練習) 26日(定例会)

♪ ふれあいサロンのお知らせ ♪

19日(木) 13:00 『室内レク・茶話会』

ふれあい農園の農地を開墾しました！

前田公園予定地先の一部で、去る6月8日から丸2日かけ、ユンボを入れての大がかりな開墾作業が完了し、農場としての基盤が一応出来上がりました。沖永開発株式会社（安里邦夫社長・北中城村在）のご厚意により全面的なご協力をいただき、しかも無料奉仕でした。誠に感謝に堪えません。地域に対する企業の社会貢献活動として高く評価するとともに、わがグリーンハイツのまちづくりへの協力と激励と受け止め、同社の尊いお志を末長く私たち皆の心に留めておきたいと思ひます。なお、この農園づくりは、市当局から（暫定的ではありますが）ご承認を頂いているだけでなく、地域づくりへのご助言とご指導を頂きながら進めています。

農業や園芸に興味・関心をお持ちの方は、どなたでも参加できますので、自治会事務所にお声かけください。今後、多くの方の英知を集めて取り組んでいきますので、ご協力ください。



整備前



整備後

第8回「グリーンハイツおじさん会」 「ふれあい農園」の事を語る

「おじさん会」（仮称）は、家庭の大黒柱、おじさん達の親睦をめざして第5土曜日の晩に公民館で開催しています。

今回は去る6月30日に開催。参加者は17名。内容は前田公園予定地に開墾された「ふれあい農園」（市民農園）の主旨と経緯説明、及び市民農園の先進国ドイツの事例DVD鑑賞、後半は飲み会にケーションで懇親を深めました。特に「ふれあい農園」（仮称）については関心が高く、お互いが協力して地域全体の憩いの場所として育てて行こうと決意が示されました。農園の運営方法など詳細は自治会で検討中です。今後、漸次広報して意見の集約を図ります。

今回の「おじさん会」は、9月22日（第5でなく第4土曜日）午前9時～午後5時、「猿人の湯温泉、グラウンドゴルフ、会食、カラオケ、日帰りツアー」の内容で、南城市新里のユインホテルに行くことになりました。（送迎バスあり）。家族で参加できます。費用は1人4000円程度、詳細は別途案内しますので、どうぞよろしくお願い致します。 準備会責任者 与那嶺光國（1班）

夏の・交通安全・県民運動 ご存じですか？ この標語。

飲酒運転四ない運動

①運転するなら酒を飲まない。 ①暴走行為をしない。

②酒を飲んだら運転しない。 ②暴走行為をさせない。

③運転する人に酒を勧めない。 ③暴走行為を見に行かない。

④酒を飲んだ人に運転させない。

暴走族三ない運動

美らまちサポーター制度で花壇の美化を！ あなたにも、私にもできます！

浦添市の『美らまちサポーター制度』をご存じですか？簡単にいえば、浦添市が管理している道路などの植栽帯や緑地帯の清掃をしたり、草花を植えたり、除草や散水をしたり、という活動をボランティアとして行うことです。

私たちグリーンハイツのメインストリートは、去る3月にクロキにラン、そしてミニサンダンカが植えられてきれいになっています。この植栽帯をいつまでもきれいに維持管理するために、サポーター制度を活用したいと考えています。

サポーター制度を利用すると、花壇の設置をはじめ、草花、花の種子、苗木、土、肥料などが支給される特典があります。現在、サポーターの希望者が10数名います。どなたでも歓迎しますので、お申込みください。申し込み期限は、とりあえず7月20日までとしますが、その後も受け付けます。

夏休みラジオ体操のお知らせ

児童生徒は、来る21日から夏休みに入りますが、暑さに負けない健康な体づくりに役立てるため、恒例のラジオ体操を実施します。大人も子どもも皆、公民館広場に集まって、朝のすがすがしい空気を吸いながら、ラジオ体操をしましょう。開始日は7月21日（土）です。午前6時15分までに集まってください。

交通安全対策委員

公民館角にカーブミラーが立ちました！

交通安全対策委員会が昨年ご案内のとおりメインストリートの交通量測定調査を実施して、その成果を基に種々の安全対策を計画し、その実現を行政の関係当局に要請しました。その結果、年度早々にカーブミラーが必要な場所に設置されましたが、公民館角のメゾン MAEDA（アパート）の前にも先月、カーブミラーが新設されました。皆さん、お気づきになっていませんか？

交通安全対策委員会では、これからも種々の対策を実現していくため、引き続き努力していきます。

ふれあいサロンで社会見学

たっぴり遊んで来ました

グリーンハイツふれあいサロンは、去る6月21日（木）、社会見学をしました。出発は午前9時、帰着は4時ごろ。参加者は27人。一行は、南部一帯の風景を見ながら日帰りのバスの旅を楽しんできました。見学の順路は、①結の街（産業振興センター）②浦添サンシルク（絹織物工場）③まさひろ酒造工場（糸満市）④首里天楼別邸で昼食（糸満市）⑤糸満JAファーマーズで買い物（青物市場）⑥離れ小島の奥武島で魚の買い物、などを楽しみました。

普段あまり出かけない所に行き、あれこれ見るのも結構楽しいものです。目に映る風景が以前とは全く変わっているのに驚いたり、年数と度数の異なる泡盛を小さな杯で何杯も試飲して赤ら顔になったり、バスの中で童謡を歌ったりと、実に楽しい、有意義な体験でした。

（ふれあいサロン推進委員・末吉充子）